



文部科学省発表の 学校の危機管理に 関する重要資料を 1冊にまとめて刊行

文部科学省編著
定価 1,980 円 (本体 1,800 円+税)
A 4判 カラー 262 ページ
ISBN 978-4-86371-611-7
ジアース教育新社発行

自然災害や火災、突発的な事件、事故などから児童生徒の生命を守り、安全を確保するために、学校の「危機管理マニュアル」は常に見直しと改善、そして実践的な研修や訓練が求められる。そのための指針として文部科学省が令和3年に発表したガイドラインと実践事例集を一冊にまとめて刊行。

学校の 「危機管理マニュアル」等の 評価・見直し ガイドライン



+
プラス
学校安全推進のための
教職員向け研修・訓練
実践事例集



自然災害や火災、突発的な事件事故から児童生徒を守るために

学校の「危機管理マニュアル」等の 評価・見直しガイドライン

チェックリスト編、解説編、サンプル編の3編で構成。チェックリストから始めて段階を踏みながら、学校の「危機管理マニュアル」を改善。

《チェックリスト編》

「危機管理マニュアル」に盛り込むべき事項、記載方法などをチェックリスト形式で提示。

《解説編》

チェックリスト編の項目について、その背景となる考え方を解説。公的機関の文献などの参考資料のほか、関連するコラムも掲載。

《サンプル編》

チェックリスト編・解説編に記載された事項について、学校の危機管理マニュアルの記載例や様式例を示すとともに、ポイント解説も付記。

学校安全推進のための 教職員向け研修・訓練実践事例集

事故・災害等の発生時には、危機管理マニュアルに基づいた迅速な行動が不可欠。そのためにも、教職員が行っておくべき研修・訓練の方法の具体例を紹介。

学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直しガイドライン

本ガイドラインの目的
 既往の公表資料との関係
 本ガイドラインの構成・使い方

4-3 調査・検証・報告・再発防止等

- ◆校内の非開放区域
- ◆避難所としての学校施設の利用方法
- ◆津波避難計画
- ◆避難訓練の実施
- ◆教職員研修
- ◆安全教育
- 3 発生時（初動）の危機管理
 - ◆近隣で犯罪被害につながる事案が発生した場合の対応
 - ◆学校に犯罪予告・不審物等があった場合の対応フロー
 - ◆交通事故発生時の対応フロー
 - ◆大雨等が予想される場合の事前の臨時休業等の措置
 - ◆突発的な気象災害等の発生時の対応フロー（授業中）
 - ◆地震発生直後の対応フロー（授業中）
 - ◆火山噴火対応フロー
 - ◆原子力災害対応フロー（UPZ内の場合）
- 4 事後の危機管理
 - ◆安否確認
 - ◆災害用児童生徒等安否確認様式
 - ◆集団下校・引渡しと待機
 - ◆被災児童生徒等の保護者への対応
 - ◆児童生徒等、保護者への説明
 - ◆報道機関への対応
 - ◆教育活動の継続
 - ◆避難所運営への協力
 - ◆児童生徒等の心のケア
 - ◆危機発生時の健康観察様式
 - ◆児童生徒等の身体状況等調査票様式
 - ◆教職員等の心のケア
 - ◆調査・検証・報告・再発防止等

[チェックリスト編]

- 1 マニュアルの基本事項
- 1-1 危機管理マニュアルの目的と位置付け
 - 1-2 危機管理の考え方
 - 1-3 危機管理マニュアルの運用方法
- 2 事前の危機管理
- 2-1 現状及び危機管理の前提となるリスクの把握
 - 2-2 危機の未然防止対策
 - 2-3 危機発生に備えた対策
- 3 発生時（初動）の危機管理
- 3-1 傷病者発生時の対応
 - 3-2 犯罪被害発生時の対応
 - 3-3 交通事故発生時の対応
 - 3-4 災害発生時の対応
 - 3-5 その他の危機事象の発生時の対応
 - 3-6 校外活動中・校内行事開催中における事故災害等発生時の対応
- 4 事後の危機管理
- 4-1 事後（発生直後）の対応
 - 4-2 心のケア
 - 4-3 調査・検証・報告・再発防止等

[サンプル編]

- 1 マニュアルの基本事項
- ◆危機管理マニュアルの目的と位置付け
 - ◆危機管理の基本方針
 - ◆教職員・関係者等への周知等
 - ◆マニュアルの保管方法
 - ◆マニュアルの見直しと改善
 - ◆危機管理マニュアル 表紙イメージ
 - ◆改訂履歴一覧
- 2 事前の危機管理
- ◆地域、学校、学区の現状
 - ◆危機管理の前提となる危機事象等
 - ◆平常時の危機管理体制
 - ◆点検
 - ◆事故、ヒヤリ・ハット、気付き報告様式
 - ◆運動前の体調チェック
 - ◆運動部活動における頭頸部外傷等事故防止
 - ◆熱中症の予防措置
 - ◆食物アレルギー・アナフィラキシーの未然防止
 - ◆犯罪被害防止に関する日常管理
 - ◆来校者予定表様式
 - ◆来校者受付票様式
 - ◆保護者受付表様式
 - ◆校内巡視チェックリスト
 - ◆インターネット上の犯罪被害防止対策
 - ◆校外活動における危機未然防止対策
 - ◆校内行事に際しての危機未然防止対策
 - ◆緊急時の非常参集体制
 - ◆事故・災害発生時の対策本部体制
 - ◆保護者への緊急連絡・通信手段
 - ◆教職員間の緊急連絡・通信手段
 - ◆関係機関の緊急連絡先一覧
 - ◆通信・情報収集手段
 - ◆緊急時持ち出し品の内容、保管場所、担当者
 - ◆重要書類等の保管・整備
 - ◆事件・事故・災害発生時の情報整理様式
 - ◆事故・事件対応記録様式
 - ◆校内の備品・備蓄品
 - ◆備品・備蓄物資整理一覧表様式
 - ◆家庭との共有事項
 - ◆引渡し事前登録カード
 - ◆引渡し控えカード
 - ◆地域・関係機関等との連携
 - ◆校門・体育館の鍵の管理票

[解説編] ※各項はチェックリスト編に対応

- 1 マニュアルの基本事項
- 1-1 危機管理マニュアルの目的と位置付け
 - 1-2 危機管理の考え方
 - 1-3 危機管理マニュアルの運用方法
- 2 事前の危機管理
- 2-1 現状及び危機管理の前提となるリスクの把握
 - 2-2 危機の未然防止対策
 - 2-3 危機発生に備えた対策
- 3 発生時（初動）の危機管理
- 3-1 傷病者発生時の対応
 - 3-2 犯罪被害発生時の対応
 - 3-3 交通事故発生時の対応
 - 3-4 災害発生時の対応
 - 3-5 その他の危機事象の発生時の対応
 - 3-6 校外活動中・校内行事開催中における事故災害等発生時の対応
- 4 事後の危機管理
- 4-1 事後（発生直後）の対応
 - 4-2 心のケア

学校安全推進のための 教職員向け研修・訓練実践事例集

実践的な研修・訓練の位置付けと進め方

- 【実践事例1】ハザードマップと地図を用いた研修
- 【実践事例2】学校版タイムラインづくり
- 【実践事例3】卓上訓練の活用
- 【実践事例4】マップ・マヌーバーの活用
- 【実践事例5】状況判断（ケーススタディ）の活用
- 【実践事例6】ASUKAモデルの活用
- 【実践事例7】実践的な不審者対応訓練
- 【実践事例8】実践的な避難訓練等の工夫例

FAX 03-5282-7892

『申し込み書』

年 月 日

学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直しガイドライン ＋学校安全推進のための教職員向け研修・訓練実践事例集 ISBN978-4-86371-611-7	定価 1,980円 (本体1,800円＋税10%)	私費 冊	公費 冊
--	------------------------------	------	------

お客様の個人情報は、書籍の発送、有用な情報のお届け、その他正当な目的のために利用いたします。代金7,000円以上で送料サービスいたします。※ゆうちょ銀行での振込には2022年1月17日より加算料金が発生することがあります。詳細はゆうちょ銀行にお問い合わせください。

書店様番線印	フリガナ	送付先☎
	お名前 (ご担当者名)	
冊	送付先 ご住所	〒 - ※どちらかに○をつけてください 自宅・勤務先
	勤務先名	見積書・納品書・請求書・その他() ※必要な書類に○をつけてください

書店でもご注文いただけます。